

〔海外文献紹介〕

既存冷却プラント性能改善のための七つの方策

相澤直樹・万尾達徳 共訳

空気調和・衛生工学 80 ㄨ(平 18 3) pp 221~225

本報文は、既存冷却プラントの性能改善のために、設備の部分改造(レトロフィット)に焦点をあてた改善策について、省エネルギー効果と具体例を交えて紹介したものである。

近年の建築設備市場におけるリニューアル需要が拡大するなか、熱源機器の更新(交換)のみによる空調設備の省エネルギー方策では、コスト上の制約を受けて多年にわたる計画を要することになる。一方で、京都議定書の発効とそれに対応した省エネルギー法の改正により、空調設備の省エネルギー施策の強化・推進が喫緊の課題となっている。

訳者らは、本報文がこのような社会的要求に合致するものと考えて紹介することとした。